

あまが咲

 兵庫県立尼崎総合医療センター
Amagasaki General Medical Center (AGMC)

だより



[診療科紹介]

小児・周産期医療センター 集中治療科

注射薬
自動払出システム
(薬剤部)

一患者
一施用ごとに
セットされた
トレイ

●[AGMCオレンジニュース] 第1回 高齢者の自動車運転

●ぶらり〜っと病院探訪 ●ご寄附のお願い ●マスク着用のご協力をお願いします

●面会禁止のお願い ●病院敷地内及び敷地の周囲での禁煙の徹底について

小児・周産期 医療センター

子どもの診療も 新しいステージに



当院の小児・周産期医療センターは、新生児内科、小児総合診療科、小児感染症内科、小児脳神経内科、小児血液・腫瘍内科、小児アレルギー科、小児救急集中治療科、小児循環器内科、小児外科の9つの診療科で構成されています。

構成メンバー

診療部

(スタッフ医師25名、フェロー・専攻医27名)

全員が集まるのは難しいのですが、実際のメンバーはこの2倍です。



提供する活動内容

子どもの診療科としてこれだけ多くの科を備えた市中総合病院は全国に2病院だけです。院内の心臓血管外科(小児チーム)、小児脳神経外科、小児形成外科、産婦人科、精神科とも密接な連携を取りながら、さまざまな疾患や合併症を持つ子どもの診療を担っています。当院の特長を活かして教育・研修体制の充実にも力を入れ、またよりよい職場環境を作るためにTeam STEPPS^{*1} やサンクスカード^{*2} のシステムを取り入れて、医療安全につなげる取り組みも始めています。

^{*1} Team STEPPS:米国で開発された、医療の成果と安全を高めるための良好なチームワークを作りあげる方法。

^{*2} サンクスカード:職場の中で感謝の気持ちを伝え合うシステム。日本航空などで取り入れられている。



科長の集合写真(2021年からの体制)

後列左から:上村 克徳(小児総合診療科 科長)、高原 賢守(小児アレルギー科 科長)
宇佐美 郁哉(小児血液・腫瘍内科 科長)、坂崎 尚徳(小児循環器内科 科長)
西田 吉伸(新生児内科 科長)

前列左から:井手 見名子(小児脳神経内科 科長)、毎原 敏郎(小児科 科長)
片山 哲夫(小児外科 科長)
伊藤 雄介(小児救急集中治療科、小児感染症内科 科長)

患者さんや地域医療機関へのメッセージ

新型コロナウイルス感染症への対策によって子どもの感染症が激減し、医療機関のあり方も大きく変わります。子どものからだどころが健やかに育つ助けとなるように、診療所の先生方と協力しながら、病院としての役割を果たしていきます。



集中治療科

すべての重症患者さんは、 私たちにお任せ下さい

集中治療科は、人工呼吸器や血液浄化法などをはじめとする侵襲的治療を駆使して、主に重篤な状態に陥った患者さんを、分野を問わず診療する専門医の集団です。昨年から今年にかけての、COVID-19の大流行で、広くマスコミに取り上げられたICUが、私たちが主に働く職場です。大きな侵襲を受けた患者さんを、各診療科からGICU(集中治療室)、あるいはGHCU(中間的重症治療室)にお預かりし、積極的に治療介入し回復過程をサポートします。看護師をはじめ、薬剤師、臨床工学士、理学療法士、管理栄養士など、様々な専門職種が、輪になってその力を発揮するチーム医療の一員でもあります。



集中治療科 科長

嶋岡 英輝

- 集中治療センター長
- 院長補佐
- 麻酔科部長
- 日本集中治療医学会専門医
- 日本麻酔科学会指導医
- 日本救急医学会救急科専門医



構成メンバー

医師左から:

奥 比呂志(医長)、三住 拓誉(部長)
嶋岡 英輝(部長)、則本 和伸(部長)
寒川 貴文(医長)、医療秘書:竹内 裕美



患者さんや地域医療機関へのメッセージ

当院が誇る各専門診療科が安心して専門診療を提供できるよう、全力でバックアップします。安心して、先生方の患者さんをご紹介します。



提供する活動内容

術後患者さんや重篤な合併症に陥った患者さん、院内急変患者さん、さらには院外からの救急患者さんを、重症度によって、GICU、GHCUに振り分けて診療します。集中治療科の開設以降、年々GICU、GHCUに入室する患者数は増加し、重症患者さんが占める割合も、飛躍的に高くなっています。





高齢者の自動車運転

こんな症状 ありませんか？

●もの忘れ

同じことを何度も言う・聞く。
物を置き忘れ、いつも探し物
をしている。など

●判断力・実行能力の低下

金銭管理ができない。料理が
下手になった。運転ミス など

●場所・時間がわからない

日付を誤る。道に迷う。など

●妄想・幻覚

誰かが物を盗んだなどの妄想。
人や虫などの幻覚 など

●性格変化

怒りっぽくなった。意欲・元氣
がなくなった。など

かかりつけの先生に相談して当
院もの忘れ外来へ紹介してもら
いましょう

かかりつけ医



紹介

診断/
方針決定



兵庫県立尼崎総合医療センター
もの忘れ外来

高齢者や認知症患者さんによるペダル踏み間違いや道路逆走などの自動車事故が社会問題化しています。自動車は便利な乗り物ですが、加齢や認知症により運転に必要な四要素(認知・予測・判断・操作能力)が損なわれると運転に支障をきたし事故の原因になります。

75歳以上の高齢者ドライバーは3年に1度の免許更新時や一定の交通違反をした時に運転免許センターで認知機能テストを受ける必要があります。結果によっては医師の診断が義務づけられ、認知症と診断された場合は免許取り消しになります。運転に不安のある高齢者の方には、免許を自主返納することをお勧めします。運転免許を自主返納すると、「運転経歴証明書」の交付をうけることができ、本人確認書類として利用できるほか、運転経歴証明書を取得した65歳以上の方は証明書を提示すると公共交通機関の運賃割引など様々な特典を受けることができます(※記載住所が兵庫県の場合)。

当院認知症疾患医療センターでは、認知症の早期発見・早期対応を行い患者さんとご家族の安心・安全な暮らしをサポートしています。高齢者の自動車運転についても相談を受けています。受診を希望される方はかかりつけの先生から「もの忘れ外来」へ紹介してもらってください。

加齢や認知症により運転に必要な
能力が損なわれ、事故の原因になる
場合があります。

運転の四要素



■兵庫県立尼崎総合医療センター 認知症疾患医療センター

〒660-8550 兵庫県尼崎市東難波町2丁目17番77号
TEL:06-6480-7734 / URL: <https://agmc.hyogo.jp>

ぶらり〜っと 病院探訪 

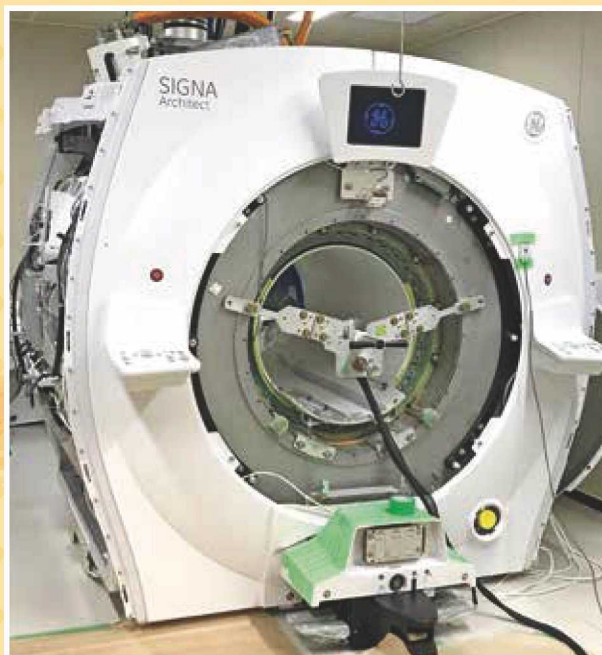
MRI室



今回はMRI室を探訪しました。MRI室は1階の最も東側にあり、現在は3台で検査を行っています。MRI検査では頭部から胸腹部、骨盤部、上肢、下肢、心臓、と身体全体の検査が可能です。ここでは、8名のMRI担当技師、1名のMRI検査補助員が勤務しており、検査時間は1人当たり20分〜30分で、毎日40名〜50名の患者さんを検査しています。MRI検査はCT検査と間違えられることが多いですが、放射線被ばくをしないという大きな特徴があります。MRI検査では、X線を用いて撮影を行うCT検査と違って、強力な磁石と電波を利用し体内の水素原子の量と水素原子の分布状態を検出し画像を作ります。検査中は工事現場のような大きな音が聞こえますが、動きに敏感な検査であるため、可能な限り体を動かないことが重要です。現在、MRI室では1台が機器更新され、搬入されたばかりです(2月18日現在)。本格稼働は3月中旬の予定です。



▲既存装置



▲新装置

ご寄附のお願い

当院は、地域の皆様とともに、より地域に開かれた病院づくりを進めていくため、寄附を受け入れておりますので、皆様のご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



●**寄附の用途** ご寄附の趣旨に沿って、当院の運営のための機器購入や臨床研究、スタッフ育成など、幅広く活用させていただきます。

●**寄附のお申し込み**・兵庫県立尼崎総合医療センター 総務部総務課
お問合せ先
〒660-8550 尼崎市東難波町2-17-77
TEL.06-6480-7000(代表)



お知らせ掲示板

マスク着用のご協力をお願いします

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、外来患者さんをはじめご来院の方には、マスクの着用をお願いしているところです。入院中の患者さんにつきましても病室外に出る際には、医学管理上マスク着用が困難と判断した場合を除き、マスクの着用をお願いすることとしました。このため、入院時にはご自宅でのマスクの準備をしていただきますようご理解とご協力をお願いします。



面会禁止のお願い

当院では面会を全面的に禁止しております。なお、患者さんの着替えなどの荷物の受け渡しは病棟職員が対応しますので、防災センターにお声がけください(11時～18時)。ご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。



病院敷地内及び敷地の周囲での禁煙の徹底について

このたび、県の受動喫煙の防止等に関する条例が改正され、令和元年7月1日より一部施行されました。当院においては、これまでより敷地内禁煙の遵守に取り組んできましたが、禁煙の範囲を、敷地内に限らず、敷地の周囲にも拡大しております。また、紙巻式タバコ、加熱式タバコに加え、電子タバコについても禁煙の対象としており、ご理解のほど、よろしくお願い申し上げます。



禁煙
No smoking

編集後記

令和2年度はCOVID-19という未曾有の事態に脅かされ、当院にとっても後世に語り継がれる歴史的な1年となりました。自分史上、最も体重増加した1年でもありました(^_^A

そして!よいよワクチン接種がはじまります。ワクチンへの不安も多少ありますが、感染が収束し、大手を振って仲間たちと飲みニケーションできる日がくることを願ってやみません。(E.O.)

～別れの春、出会いの春 みなさまの新しい門出が幸多きことをお祈り申し上げます～



兵庫県立尼崎総合医療センター

Hyogo Prefectural Amagasaki General Medical Center (Hyogo AGMC)

〒660-8550 兵庫県尼崎市東難波町二丁目17番77号 TEL 06-6480-7000(病院代表) FAX 06-6480-7001

URL: <http://agmc.hyogo.jp/>

兵庫県立尼崎総合医療センター

検索